

# 星のたより

2024(令和6)年  
7月号  
Vol. 358

## さじアストロパーク30周年記念事業のご案内

いよいよ、さじアストロパークは7月31日で30周年となります。30周年記念のイベントに加えて、7月27日(土)開催の星まつりは今年で31回目。オープンから毎年おこなってきた大切なイベントです。30周年記念イベントと合わせて、星まつりでもお楽しみください。



### ① 記念講演会

講師：津田雄一さん(探査機「はやぶさ2」プロジェクトマネージャー)

日時：8月18日(日) 13:30～15:30

### ② プラネタリウム30周年記念番組 期間中、2本の番組を上映します

期間：7月18日(木)～12月1日(日)

番組：①宇宙なんちゃら こてつくん プラネタリウム

②プラネタリウムでチョコちゃんに叱られる！2

### ③ 鳥取市さじアストロパークで発見した小惑星への命名

募集期間：5月22日(水)～8月31日(土)

### ④ 期間展示「鳥取市さじアストロパーク 30年の歩み」

期間：7月18日(木)～12月1日(日)



★今月の豆知識★  
念日にもいろいろあるけど、さじアストロパークの記念日といったらやっぱり7月31日かな？ 1994年7月29日～30日にオープニングセレモニーがおこわれて、31日に正式にオープンしたんだよ。今年で僕も30歳。たくさんの珍しい天文現象に出会えたけど、これからももっともっと星空と一緒に楽しみたいね。

## イベント★耳より情報

☆内容や日程が変更となる場合があります。  
公式ホームページで最新情報をご確認ください

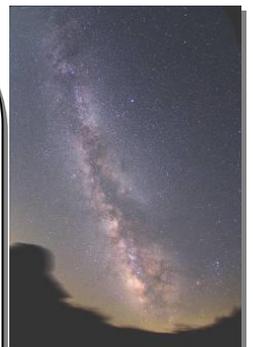
☆期間展示☆ 「第30回星景写真コンテスト入賞作品展」3月20日(水・祝)～7月15日(月・祝) 星と風景がいっしょに写った写真のコンテストで入賞した作品を展示しています。  
「鳥取市さじアストロパーク30年の歩み」7月18日(木)～12月1日(日) オープン以来30年間に起きた出来事や天文現象などを展示します。

☆プラネタリウム☆ 第1部 専門職員によるライブトーク  
第2部 テーマ番組「宇宙の疑問にズバリお答え2」～7月15日(月・祝)  
テーマ番組「30周年記念番組」7月18日(木)～12月1日(日)  
宇宙なんたら こてつくん プラネタリウム  
プラネタリウムでチョコちゃんに叱られる！2

☆夜間観望会☆ ☆7月のテーマとおすすめ情報

満天の星とへび座の球状星団 M5	5(金)
月のクレーター	12(金)～14(日)
さそり座の一等星アンタレス	19(金)、20(土)
満天の星と球状星団 M13	26(金)
観望会で満天の星が楽しめる	2(火)～11(木)、23(火)～31(水)
観望会で月がよく見える	12(金)～19(金)
宇宙ふしぎ探検「七夕の星を見よう」	6(土)、7(日)
第31回星まつり	27(土)

☆7月の休館日 1(月)、8(月)、16(火)、17(水)、22(月)、29(月)



※イベントの詳細やその他の情報はさじアストロパークのホームページなどを参考にしてください。

# プラネタリウム & 天体観察会

～ 「星取県」で昼も夜も星空満喫 ～

## 1. プラネタリウム ☆平日3回、土日祝4回投影、※7/26～8/23の平日は4回投影

前半は専門職員による当日夜の星空生解説、後半はテーマ番組投影の2部構成です。

後半のテーマ番組「30周年記念番組」がいよいよ始まります！

おまちかねの30周年記念番組が7月18日から始まります。日・水・金曜日は「宇宙なんちゃら こてつくん」の投影。火・木・土曜日と祝日の月曜日は「プラネタリウムでチョコちゃんに叱られる2」の投影となります。

30周年記念番組の投影期間は、7月18日(木)から12月1日(日)です。

さじアストロパークのオリジナル番組「宇宙の疑問にズバリお答え2」は、7月15日(月・祝)までの投影となります。



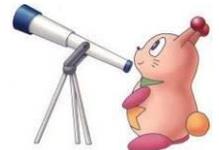
© S/02

「チョコちゃんに叱られる!」 © NHK

プラネタリウム・天体観察会  
どちらも定員40名で実施中

## 2. 103cm大型望遠鏡で夜間観望会(天体観察会)

103cm大型望遠鏡を使った「夜間観望会」で、見ごろの天体を観察しています。月明かりの有無や空の状態により、当日の見ごろの天体が異なります。平日及び日曜日のご利用については、個人の方はご利用日の前の開館日・午後5時まで、団体の方は曜日にかかわらず1カ月前までにご予約の上ご利用ください。



### 7月の注目天体情報

#### ☆ さそり座とアンタレス

誕生星座の一つ「さそり座」は、太陽の通り道の黄道にある星座です。黄道星座は古くからある星座で、さそり座は古代バビロニア時代にはすでに誕生していました。オリオンとサソリにまつわる神話が有名です。さそり座は、見つけやすい星座です。初夏のころ南の空に輝く1等星アンタレスを見つけて、星々をたどることができます。特にアンタレスの斜め下の星をたどると、まるで大きな釣り針のようです。この釣り針は、さそりのしっぽになりますが、南の空低いので、梅雨の中休みの透明度の良い日に見てほしいです。

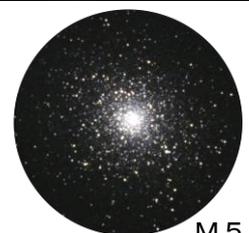
サソリの心臓で輝くアンタレスは赤い星で、その名前は赤い惑星火星に敵対する「アンチアレス」からきているといわれています。地球から約554光年かたにあるこのアンタレスは、大きさが太陽の230倍もある年老いた赤色巨星です。

#### ☆ 103cm大型望遠鏡で球状星団を見よう

球状星団が見やすいところになってきました。7月は、M5(へび座)、M13(ヘルクレス座)といった球状星団が見頃です。ほかにもM4(さそり座)、M10・M12(へびつかい座)があり、星団の星々の集中度や大きさなどの違いを一緒に楽しむことができます。



M4

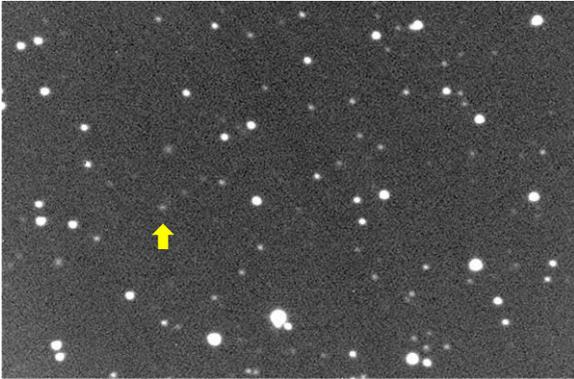


M5

# 小惑星「Hasetoshitsuka(長谷敏司)」誕生

鳥取市さじアストロパークで発見した小惑星「(100691) 1997 YF7」に、鳥取県出身の実業家「長谷敏司」さんの名前を 2023(R5)年 6 月に命名提案し、2024(R6)年 2 月に承認、公表されました。

## 小惑星「Hasetoshitsuka(長谷敏司)」命名文



鳥取市さじアストロパークにある 103 cm 反射望遠鏡（愛称：キラット望遠鏡）でとらえた小惑星「Hasetoshitsuka」（矢印の星）。1997 年 12 月 27 日撮影。

(100691) Hasetoshitsuka = 1997 YF7

Discovery: 1997-12-25 / Saji / Saji / 867

Hase Toshitsuka (1903–1991) was a Japanese businessman who wished for the development of Saji, Tottori City (his hometown), invested in local companies and contributed to numerous charitable donations for youth development. He also received the Order of the Sacred Treasure.

長谷敏司氏（1903-1991）は日本の実業家で、鳥取市佐治町（彼の故郷）の発展を願い、地元企業への出資や青少年育成のための寄付寄贈活動にも尽力した。瑞宝章も受章している。

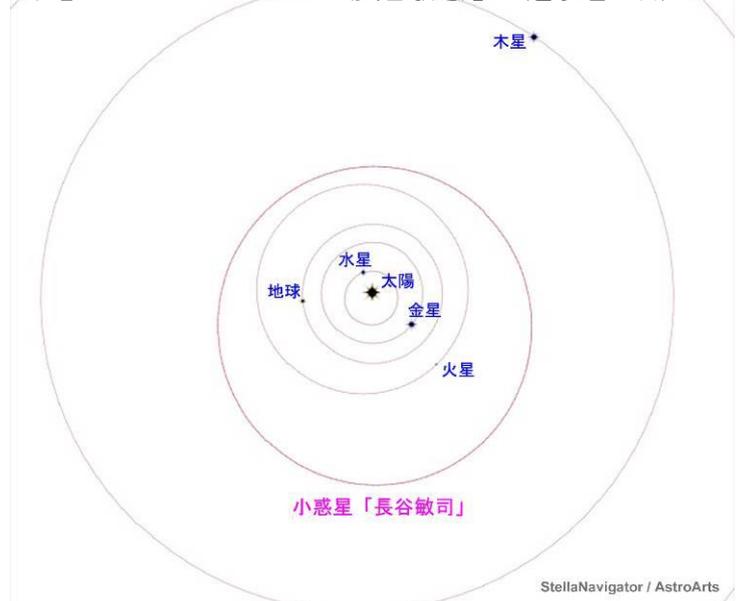
## 小惑星「Hasetoshitsuka(長谷敏司)」について

発見者	鳥取市さじアストロパーク（宮本敦） (103cm 反射望遠鏡に天文用デジタルカメラをつけて発見)
発見日	1997 年 12 月 25 日（世界標準時）
発見場所	おうし座の方向
確定番号	100691（仮符号 1997 YF7）
太陽からの平均距離	3 億 5400 万 km（地球と太陽の距離の 2.54 倍。火星と木星の通過の間）
公転周期	3 年 7 ヶ月（太陽のまわりをまわる周期）
推定直径	1.2 km～2.4 km

## 地球から見た時の状況

2024(令和6)年7月現在、この天体は春の星座・おとめ座の方向にあります。明るさは約 20 等です。この明るさは肉眼で見ることができる最も暗い星である 6 等星の 40 万分の 1 という微かな明るさです。そのため、103 cm 望遠鏡を直接目で覗いても見ることができません。103 cm 望遠鏡にカメラを付けて撮影すれば、微かに写るくらいの明るさです。

## 小惑星「Hasetoshitsuka(長谷敏司)」の通り道(公転軌道)

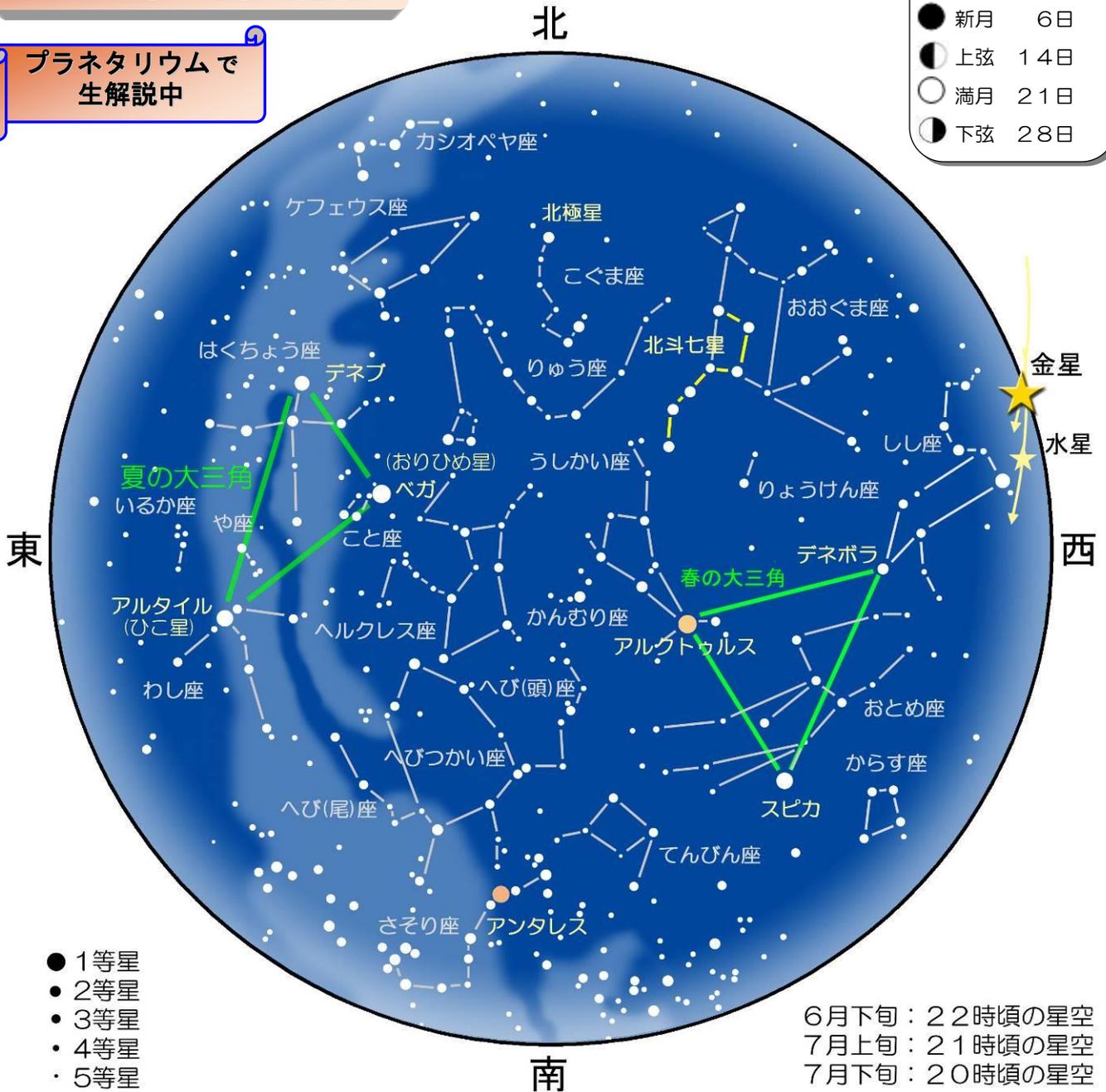


# 2024年7月の星空

## 7月の月の暦

- 新月 6日
- ◐ 上弦 14日
- 満月 21日
- ◑ 下弦 28日

プラネタリウムで  
生解説中



- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星
- 5等星

6月下旬：22時頃の星空  
7月上旬：21時頃の星空  
7月下旬：20時頃の星空

☆7月になると、本格的な暑さが到来して体調管理も難しくなります。水分補給や暑さ対策をしながら星空を楽しみましょう。

☆星空には二つの大三角が見えています。西には「春の大三角」、「アルクトゥルス」「スピカ」の二つの一等星と、二等星「デネボラ」の三角です。東には夏の大三角、「ベガ」「アルタイル」「デネブ」の三つの一等星でできる三角です。どちらにも「デネ」という言葉の星がありますが、どちらも「しっぽ」を表す星です。ベガとアルタイルは七夕の星で、それぞれ織姫星、彦星となります。今年の七夕は月明りがないので、天の川を見るチャンスです。夏の大三角から南の空に向かって天の川があります。南の空低くにある「さそり座」のアンタレスも目印になります。



さじアストロパーク

検索

プラネタリウムや観測会の時間、休館日、宿泊の予約など詳しい情報についてはホームページ&Facebookでチェック。Youtubeも開設。

鳥取市さじアストロパーク

〒689-1312 鳥取市佐治町高山 1071-1  
TEL 0858-89-1011 FAX 0858-88-0103  
e-mail sj-astro@city.tottori.lg.jp